

## 2025年度（一社）日本音響学会九州支部総会資料

会場：熊本国際交流会館 4階 第1会議室  
熊本市中央区花畑町 4-18

日時：2025年3月29日（土）14:30～16:00

議事内容：

1. 2024年度活動報告
2. 2024年度収支報告
3. 2024年度会計監査報告
4. 2025年度活動計画
5. 2025年度予算案
6. 2025年度支部役員及び評議員選挙結果
7. 支部学生表彰について
8. その他

# 1. 2024 年度活動報告

事業年度：2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日

## (1) 2024 年度会員現況

会員種別	2024 年 3 月 13 日現在	2025 年 3 月 27 日現在	2024 年度内の 増減
名誉会員	1	2	+1
終身会員	14	15	+1
正会員	133(17)	139(19)	+6
学生会員	72(19)	63(26)	-9
会員数合計	220	219	-1
賛助会員	2 社 2 口	3 社 3 口	+1 社 1 口

※括弧内は会費未納者

## (2) 2024 年度役員名簿

役職	氏名	所属	任期満了日
支部長	鮫島 俊哉	九州大学	2026 年 3 月 31 日
副支部長	勝瀬 郁代	近畿大学	
庶務幹事	山川 仁子	尚綱大学	2025 年 3 月 31 日
	伊藤 一仁	純真学園大学	2026 年 3 月 31 日
会計幹事	坂田 聡	熊本県立技術短期大学校	2025 年 3 月 31 日
	丸山 直也	熊本大学	2026 年 3 月 31 日
会計監査	藺田 光太郎	長崎大学	2025 年 3 月 31 日
	高田 正幸	九州大学	2026 年 3 月 31 日
評議員	カーン タウヒドゥル イスラム	佐賀大学	2025 年 3 月 31 日
	田邊 将之	熊本大学	
	西島 恵介	大分大学	
	藤本 卓也	四元音響設計事務所	
	水町 光徳	九州工業大学	2026 年 3 月 31 日
	井上 尚久	九州大学	
	植野 夏樹	熊本大学	
	川井 敬二	熊本大学	
	河原 一彦	九州大学	
小林 牧子	熊本大学		

## (3) 支部総会定足数の確認

2025 年 3 月 29 日 14:30~16:00 に開催された支部総会において、  
議決権を持つ会員数：名誉会員、終身会員、正会員の合計 156 名  
定足数：31 名（議決権を持つ会員数の 5 分の 1）  
出席者：62 名（委任状 42 名を含む）  
であった。したがって、総会は成立した。

#### (4) 事業内容

##### ① 九州支部主催または共催の研究発表会、研究会等の実施

開催日	支部主催 共催の別	会合名(開催場所)
2024年6月28日(金)	共催	建築音響研究会(別府国際コンベンションセンター)
2024年9月26,27日(木,金)	共催	第77回電気・情報関係学会九州支部連合大会(鹿児島大学)
2024年10月19日(土)	主催	アコースティックブートキャンプ(ABC-Q)(九州大学)
2024年11月16,17日(土,日)	共催	音楽音響研究会(沖縄県立芸術大学)
2024年12月14,15日(土,日)	共催	聴覚研究会(九州大学)
2024年12月20,21日(金,土)	共催	電気音響研究会 / 応用音響研究会, 超音波研究会(大分大学)
2025年1月13日(月・祝)	主催	第18回学生のための研究発表会(博多駅前5E会議室)
2025年1月15日(水)	共催	騒音・振動研究会(沖縄県男女共同参画センター)
2025年2月16日(日)	共催	音楽音響研究会(九州大学)
2025年3月2~4日(日~火)	共催	電気音響研究会 / 応用音響研究会, 音声研究会(沖縄県青年会館)
2025年3月29日(土)	主催	講演会(熊本市国際交流会館)

##### ② 学生表彰の実施

2024年度のエントリー締切(2025年2月10日)から遡って2年以内に、九州支部が主催または共催した研究発表会・研究会等における学生の発表を対象に応募者を募り、特に優れたものを表彰する事業を実施した。2025年1月28日に応募案内を送付した結果、締切までに合計9件の応募があった。その内訳は以下の通りである。

学部4年生:4件

大学院修士課程学生:4件

大学院博士課程学生:1件

2025年2月に九州支部学生表彰審査委員会を設置し、厳正な選考を行った結果、2名の学生表彰者を選出した。表彰式は2025年3月30日の支部総会終了後に引き続き実施される。なお、表彰対象者の詳細については後の議事で報告する。

##### ③ 支部学会活動貢献賞による顕彰の実施

本支部の活動の活性化に多大な貢献が認められた者を表彰する事業を行った。「(一社)日本音響学会九州支部学会活動貢献賞表彰規則」に基づき、本支部役員から推薦のあった対象者について審査が行われた。審査の結果、表彰対象者1名が承認された。

#### ④ アコースティックブートキャンプ九州(ABC-Q)の実施

2024年10月19日(土)12:50~18:30に、九州大学芸術工学府大橋キャンパスで開催された。参加者は以下の通りである。

一般参加学生20名、教員8名、TA院生2名、実行委員5名、講師2名、合計37名

研修内容の概要は以下の通りである。

- ・講演

演題：「音の伝搬に関する基礎知識 ～騒音計を使った実習と道路騒音の実務的遮音検討(余談付き)～」

講師：山内先生(九州大学)、藤本先生(四元音響設計)

- ・施設見学会

- ・学生セッション

学生相互の互選により優秀発表賞を1名選出し、副賞(5,000円相当)を贈呈した。

- ・実行委員会

実行委員長	藺田 光太郎 (長崎大学)
実行委員	岩見 貴弘 (九州大学)
	山下 優 (長崎大学)
	後藤 広志 (長崎大学)
講師	山内 勝也 (九州大学)
	藤本 卓也 (四元音響設計)
TA	加藤 耕平 (九州大学)
	吉村 一真 (九州大学)

#### ⑤ 学生のための研究発表会の実施

2025年1月13日(月・祝)に、博多駅前5E会議室で第18回学生のための研究発表会が開催された。発表件数は9件である。また、発表会終了後に懇親会も実施された。

- ・実行委員会

実行委員長	鮫島 俊哉 (支部長)
副実行委員長	勝瀬 郁代 (副支部長)
論文受付・プログラム・ 論文集編集担当	山川 仁子 (庶務幹事) 伊藤 一仁 (庶務幹事)

#### ⑥ 講演会の実施

2025年3月29日(土)16:20~17:10に対面形式で開催した。講師は熊本大学副学長の宇佐川毅先生で、講演タイトルは「音響学会の一員としての40年」であった。21名が参加した。

## ⑦ 電気・情報関係学会九州支部連合大会における活動

### 1) 第 77 回電気・情報関係学会九州支部連合大会

2024 年 9 月 26 日（木）、27 日（金）に鹿児島大学にて開催された。講演件数 363 件（招待 1、企業 8 含む）、聴講 254 件、合計で 617 件の参加総数であり、参加者数が 5 年ぶりに 600 件超、但し講演件数は減であった。日本音響学会九州支部からは 6 件の発表があった。

### 2) 会議

2024 年 5 月 14 日（火）第 1 回大会委員会・合同会議（オンライン会議）

2024 年 9 月 5 日（木）第 2 回大会委員会（オンライン会議）

2024 年 9 月 26 日（木）第 3 回大会委員会（鹿児島大学）

2024 年 12 月 6 日（金）第 4 回大会委員会（オンライン会議）

2025 年 3 月 10 日（月）第 5 回大会委員会（オンライン会議）

（上記会議の重要な審議事項は、連合大会の今後の運営方針など。）

### 3) 2024 年度連合大会役員

大会委員： 山川仁子

プログラム編集委員、学生ポスターセッション審査員：河原 一彦

### 4) 2025 年度連合大会役員

2025 年度の連合大会役員を以下の通り選出した。

大会委員： 伊藤一仁

## (5) 事務、その他の活動

### ① インターネットを利用した支部活動の公開（継続）

- ・支部ホームページの運用を継続し、九州支部関連文書、支部からのお知らせ、支部行事の報告を掲載・管理した。
- ・支部ホームページの掲載内容を充実させるため、過去の総会開催記録や活動報告書、学生表彰者の氏名などの情報公開に向けた資料整理を行った。
- ・支部会員 ML および支部役員 ML を管理した。
- ・ネットワーク委員：

岡本則子（大分大学）（任期：2021 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）

2024 年度は岡本委員の任期最終年度であるため、次期ネットワーク委員である河原委員と 2 名体制で運用した。

### ② 役員選挙の実施および役員会、総会の開催

2025 年 3 月に役員選挙を実施した。また、役員会および総会は 2025 年 3 月 29 日（土）に対面で開催した。

令和6年度 日本音響学会九州支部 決算報告

勘定科目	R06年度		増減（決算－予算）備考
	決算（2025/03/1）	予算（本部提出）	
I 事業活動収支の部			0
1.事業活動収入			0
①事業収入	0	0	0
研究発表会事業収入	0	0	0
支部若手研究者発表会収入	0	0	0
支部連合大会分担金戻入収入	0	0	0
講習会事業収入	0	0	0
講習会参加料収入	0	0	0
特別企画収入	0	0	0
国際会議事業収入	0	0	0
②雑収入	1,216	34	1,182
受取利息収入	1,216	34	1,182
雑収入	0	0	0
③◎他会計からの繰入額	390,000	402,000	▲ 12,000 支部会員数による
③☆本部会計からの繰入金収入(送)	387,726	399,726	▲ 12,000 上の繰入額から前期源泉額が引かれて送金され
△本部会計繰入金収入(源泉補充額)	2,274	2,274	0 前年度の源泉支払額（確定）
☆支部扱いの事業活動収入計(A)	388,942	399,760	▲ 10,818
◎総額の支部事業活動収入計(B)	391,216	402,034	▲ 10,818

勘定科目	R06年度		
	決算	予算	
2.事業活動支出			0
①事業費支出	193,399	385,000	▲ 191,601
研究委員会等事業費	60,000	60,000	0
支部研究会補助金支出	60,000	60,000	0 6件（2024/3/1から2025/2/28）
支部談話会補助金支出	0	0	0
研究発表会等事業費	91,593	150,000	▲ 58,407
支部連合大会費支出	50,000	50,000	0 連合大会協賛金
支部若手研究者発表会支出	41,593	100,000	▲ 58,407 学生のための研発（学生アルバイトなし）
支部主催研究会支出	0	0	0
講習会等事業費	41,806	150,000	▲ 108,194
講習会費支出	0	0	0
支部講演会・見学会支出	0	0	0
支部交流推進経費	41,806	150,000	▲ 108,194 ABC-Q（サマーセミナー）
選奨事業費	0	25,000	▲ 25,000
支部表彰支出	0	25,000	▲ 25,000 R4年度総会5名表彰分の景品
貢献賞支出	0	0	0 R4年度総会0名
特別企画等事業費	0	0	0
国際会議等事業費支出	0	0	0
支部周年事業費支出	0	0	0 周年事業支出
その他の事業経費	0	0	0
②管理費	82,548	58,000	24,548
旅費交通費支出	0	0	0
通信運搬費支出	0	10,000	▲ 10,000 郵送
文具消耗品等購入支出	0	5,000	▲ 5,000 文具
印刷製本費支出	0	0	0
支部HP維持管理費	0	0	0
会議費支出	58,258	20,000	38,258
支部総会関連支出	58,258	20,000	38,258 R5年度総会会場費
支部役員会関連支出	0	0	0
支部委員会関連支出	0	0	0
諸手数料支出	4,290	3,000	1,290 振込手数料
消耗什器備品購入費支出	0	0	0
雑費支出	20,000	20,000	0 支部Web管理委託バイト
③他会計への繰入金支出	0	0	0
他会計への繰入金支出	0	0	0
			0
☆◎支部扱い事業活動支出計(C)	275,947	443,000	▲ 167,053
☆支部扱いの事業収支差額(D)[A-C]	112,995	▲ 43,240	156,235

◎当期支部源泉支払額(E)	4,548	12,000	▲ 7,452	今期の源泉支払 (謝金 & バイト)
◎当期支部事業収支差額総計(F)[B-C-E]	110,721	▲ 52,966	163,687	

II 投資活動収支の部			0	
1.投資活動収入			0	
①固定資産売却収入	0	0	0	
什器備品売却収入	0	0	0	
②積立金取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2.投資活動支出			0	
①固定資産取得支出	0	0	0	
②特定資産取得支出	0	0	0	
③繰入金支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額(G)	0	0	0	

III 財務活動収支の部			0	
1.財務活動収入			0	
①借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2.財務活動支出			0	
①借入金返却支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額(H)	0	0	0	

IV 予備費支出(I)	0	20,000	▲ 20,000	
-------------	---	--------	----------	--

☆当期支部扱い収支差額(J)[D+G+H-I]	112,995	▲ 63,240	176,235	当期の収支
◎当期支部収支差額総計(K)[F+G+H-I]	110,721	▲ 72,966	183,687	本部における九州支部の収支

☆前期支部扱い繰越収支差額(L)	2,606,741	2,606,741	0	前期決算時点の支部の全財産
[うち連合大会担当学会準備金]	0	0	0	(あ)
[うち周年行事準備金]	250,000	250,000	0	(い)
[うち周年行事準備金特別積立金]	600,000	600,000	0	(う)
[うち若手研究者発表会準備金]	0	0	0	(え)
[うち新学術事業準備金特別積立金]	250,000	250,000	0	(お)
[うちその他繰越金]	1,506,741	1,506,741	0	
△前期末源泉税本部預かり収支差額(M)	7,726	5,452	2,274	
◎前期支部繰越収支差額総計(N)	2,614,467	2,612,193	2,274	
☆当期支部扱い次期繰越収支差額(O)[J+L]	2,719,736	2,543,501	176,235	当期決算時点の支部の全財産 (次年度L)
[うち連合大会担当学会準備金]	0	0	0	(ア)
[うち周年行事準備金]	300,000	300,000	0	(イ)=(い)+5万円 (5万円/年)
[うち周年行事準備金特別積立金]	600,000	600,000	0	(ウ)=(う)+40万円
[うち若手研究者発表会準備金]	0	0	0	(エ)=(え)-8万円
[うち新学術事業準備金特別積立金]	250,000	250,000	0	(オ)=(お)-10万円
[うちその他繰越金]	1,569,736	1,393,501	176,235	
△当期支部源泉税支払額(P)	4,548	12,000	▲ 7,452	次年度の本部会計繰入金収入
◎当期源泉税本部預かり収支差額(Q)	5,452	▲ 2,000	7,452	
◎当期支部繰越収支差額総計[K+N]	2,725,188	2,539,227	185,961	

積立金

[うち周年行事準備金]	決算	予算	
前期からの繰越	250,000	250,000	(い)
当期積み立て(前期総会にて承認)	50,000	50,000	
当期支出(前期総会にて承認)	0	0	
次期への繰越	300,000	300,000	(イ)
[うち周年行事準備金特別積立金]	決算	予算	
前期からの繰越	600,000	600,000	(う)
当期積み立て(前期総会にて承認)	0	0	
当期支出(前期総会にて承認)	0	0	
次期への繰越	600,000	600,000	(ウ)
[うち新学術事業準備金特別積立金]	決算	予算	
前期からの繰越	250,000	250,000	(お)
当期積み立て(前期総会にて承認)	0	0	
当期支出(前期総会にて承認)	0	0	
次期への繰越	250,000	250,000	(オ)
積立金総計	決算	予算	
前期からの繰越	1,100,000	1,100,000	
当期積み立て(前期総会にて承認)	100,000	100,000	
当期支出(前期総会にて承認)	50,000	50,000	
次期への繰越	1,150,000	1,150,000	

令和 7 年 3 月 28 日

(一社)日本音響学会 九州支部  
支部長 鮫島 俊哉 殿

(一社)日本音響学会 九州支部

会計監査 園田 光太郎   
会計監査 高田 正幸 

令和 6 年度 収支決算書について、関係書類とともにその内容を監査した結果、法令  
および支部規則に照らして正当であることを認めます。

# 2025 年度 活動計画

事業年度：2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日

## (1). 事業計画

### ① 九州支部主催または共催の研究発表会，研究会等の実施

- 2025 年度も前年度並みの開催数を見込む。講演会やシンポジウム等の開催協力にも適宜対応する。ただし、支部補助金を伴う協力に関しては、予算の関係上、九州支部会員に対する還元が大きい場合や、補助の必要性がある場合に限り、適宜判断する。なお、複数研究会の共催であっても、そのうちの 1 研究会にのみ支出することとする。
- 2025 年度は支部主催の研究発表会として、「学生のための研究発表会」を実施する予定である。現在のところ、Joint Meeting (2025) 前の 11 月中旬の開催を予定している。なお、本発表会の案内を早めに行い、応募期間も長めに取ることとする。
- 2025 年度の「アコースティックブートキャンプ」についても実施予定である。開催時期は、主に M1 学生の参加を促進するため、夏休み（8 月後半）を目指す。そのため、実行委員会の擁立を早期（いつ？誰？）に着手する

### ② 学生表彰の実施

- 2025 年度内の公示から 12 ヶ月遡り、九州支部が主催または共催する研究発表会・研究会、および「学生のための研究発表会」などにおける学生の発表を対象に応募者を募り、特に優れたものを表彰する。評価は支部役員および評議員によって行われる。
- なお、新たな評価の試みとして、各研究会において、参加した正会員からの採点によって選出する方式を実験的に行い、次年度での採用可否について検討する予定である。

### ③ 九州支部学会活動貢献賞による顕彰の実施

本支部活動の活性化に多大な貢献があった支部所属の正会員または学生会員を対象に、九州支部学会活動貢献賞を授与する。

### ④ 電気・情報関係学会九州支部連合大会における活動

- 分担金の支出および役員の派遣
- 2025 年度（第 78 回）電気・情報関係学会九州支部連合大会は、2025 年 9 月 18 日（木）・19 日（金）に福岡工業大学で開催される。連合大会の運営方針に基

づき、開催当番学会は以下の通りである。

主当番学会：電気学会九州支部・情報処理学会

副当番学会：映像情報メディア学会九州支部

- 大会委員：伊藤 一仁
- 主な日程
  - 講演申込（タイトル・要旨）：6月9日（月）～7月4日（金）
  - 原稿投稿：6月9日（月）～8月12日（火）
- 大会運営に関する特記事項
  - 学生ポスターセッションが開催され、ポスター表彰も行われる見通しである。表彰者への賞状の贈呈は会期中に実施予定である。

#### ⑤ Web セミナーの開催

- 音響研究に関連する最新のトピックを学ぶための Web セミナーを開催し、音響研究における新たな発見や技術動向についての理解を深める。
- 講師には、音響学会や関連分野の専門家を招く。
- セミナーは Zoom ウェビナーを利用してオンラインで開催され、年3回程度の実施を目指す。
- 参加資格は音響学会会員とするが、学生については学会会員でなくても良いとする。

## (2) 事務・その他の活動

### ① インターネットを利用した支部活動の公開（継続）

学会本部が管理するサーバー（acoustics.jp）において、支部関連文書や支部からのお知らせなどを公開する。これを継続的に実施し、必要に応じて保守環境を整備する。

### ② 役員選挙の実施および役員会、総会の開催

2026年3月に役員選挙を実施し、役員会および総会を開催する。

令和7年度 日本音響学会九州支部 予算

勘定科目	R07年度	R06年度	増減 (R06-R05)	備考
	予算	予算		
I 事業活動収支の部				
1.事業活動収入	0	0	0	
①事業収入	0	0	0	
研究発表会事業収入	0	0	0	
支部若手研究者発表会収入	0	0	0	
支部連合大会分担金戻入収入	0	0	0	
講習会事業収入	0	0	0	
講習会参加料収入	0	0	0	
特別企画収入	0	0	0	
国際会議事業収入	0	0	0	
②雑収入	1,216	34	1,182	
受取利息収入	1,216	34	1,182	前期利息同額を見込む
雑収入	0	0	0	
③◎他会計からの繰入額	393,000	402,000	▲ 9,000	支部会員数による
③☆本部会計からの繰入金収入(送金額)	388,452	399,726	▲ 11,274	上の繰入額から前期源泉額が引かれて送金される
△本部会計繰入金収入(源泉補充額)	4,548	2,274	2,274	前期の源泉支払額(確定)
☆支部扱いの事業活動収入計(A)	389,668	399,760	▲ 10,092	
◎総額の支部事業活動収入計(B)	394,216	402,034	▲ 7,818	

勘定科目	R07年度	R06年度		
	予算	予算		
2.事業活動支出				
①事業費支出	445,000	385,000	60,000	
研究委員会等事業費	60,000	60,000	0	
支部研究会補助金支出	60,000	60,000	0	昨年度(6件)と同等を見込む
支部談話会補助金支出	0	0	0	
研究発表会等事業費	150,000	150,000	0	
支部連合大会費支出	50,000	50,000	0	連合大会(50000円固定)
支部若手研究者発表会支出	100,000	100,000	0	学生のための研発(11月実施予定)
支部主催研究会支出	0	0	0	
講習会等事業費	210,000	150,000	60,000	
講習会費支出	60,000	0	60,000	webセミナー(謝礼20000円)×3件
支部講演会・見学会支出	0	0	0	
支部交流推進経費	150,000	150,000	0	サマーセミナーABC-Q
選奨事業費	25,000	25,000	0	
支部表彰支出	25,000	25,000	0	5人×@5000円
貢献賞支出	0	0	0	
特別企画等事業費	0	0	0	
国際会議等事業費支出	0	0	0	
支部周年事業費支出	0	0	0	
その他の事業経費	0	0	0	
②管理費	63,000	58,000	5,000	
旅費交通費支出	0	0	0	
通信運搬費支出	10,000	10,000	0	郵送(主に書類授受送信の切手代)
文具消耗品等購入支出	5,000	5,000	0	文具
印刷製本費支出	0	0	0	
支部HP維持管理費	0	0	0	
会議費支出	25,000	20,000	5,000	
支部総会関連支出	25,000	20,000	5,000	R6年度総会会場費+講演会謝礼+α
支部役員会関連支出	0	0	0	
支部委員会関連支出	0	0	0	
諸手数料支出	3,000	3,000	0	振込手数料, 前期予算案に合わせた
消耗什器備品購入費支出	0	0	0	
雑費支出	20,000	20,000	0	支部Web管理委託バイト(2万)
③他会計への繰入金支出	0	0	0	
他会計への繰入金支出	0	0	0	
☆◎支部扱い事業活動支出計(C)	508,000	443,000	65,000	
☆支部扱いの事業収支差額(D)[A-C]	▲ 118,332	▲ 43,240	▲ 75,092	
◎当期支部源泉支払額(E)	12,000	12,000	0	今期の源泉支払見込み(2020年度実績に基づく)
◎当期支部事業収支差額総計(F)[B-C-E]	▲ 125,784	▲ 52,966	▲ 72,818	

II 投資活動収支の部				
-------------	--	--	--	--

1.投資活動収入	0	0	0
①固定資産売却収入	0	0	0
什器備品売却収入	0	0	0
②積立金取崩収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
2.投資活動支出	0	0	0
①固定資産取得支出	0	0	0
②特定資産取得支出	0	0	0
③繰入金支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額(G)	0	0	0

III財務活動収支の部			
1.財務活動収入	0	0	0
①借入金収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2.財務活動支出	0	0	0
①借入金返却支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額(H)	0	0	0

IV予備費支出(I)	20,000	20,000	0
------------	--------	--------	---

☆当期支部扱い収支差額(J)[D+G+H-I]	▲ 138,332	▲ 63,240	▲ 75,092	当期の収支
◎当期支部収支差額総計(K)[F+G+H-I]	▲ 145,784	▲ 72,966	▲ 72,818	本部における九州支部の収支

☆前期支部扱い繰越収支差額(L)	2,719,736	2,606,741	112,995	前期決算時点の支部の全財産
[うち周年行事準備金]	300,000	250,000	50,000	
[うち周年行事準備金特別積立金]	600,000	600,000	0	
[うち新学術事業準備金特別積立金]	250,000	250,000	0	
[うちその他繰越金]	1,569,736	1,506,741	62,995	
△前期末源泉税本部預かり収支差額(M)	5,452	5,452	0	
◎前期支部繰越収支差額総計(N)	2,725,188	2,612,193	112,995	
☆当期支部扱い次期繰越収支差額(O)[J+L]	2,581,404	2,543,501	37,903	当期決算時点の支部の全財産(次年度L)
[うち周年行事準備金]	350,000	300,000	50,000	(5万円/年) 目標50万円(R10年度)
[うち周年行事準備金特別積立金]	600,000	600,000	0	
[うち新学術事業準備金特別積立金]	250,000	250,000	0	
[うちその他繰越金]	1,381,404	1,393,501	▲ 12,097	
△当期支部源泉税支払額(P)	12,000	12,000	0	次年度の本部会計繰入金収入
◎当期源泉税本部預かり収支差額(Q)	▲ 2,000	▲ 2,000	0	
◎当期支部繰越収支差額総計[K+N]	2,579,404	2,539,227	40,177	

積立金

[うち周年行事準備金]	予算	予算	
前期からの繰越	300,000	250,000	(い)
当期積み立て	50,000	50,000	通常5万円/年
当期支出	0	0	
次期への繰越	350,000	300,000	(イ) 目標額50万円 (R10年度：30周年)
[うち周年行事準備金特別積立金]	予算	予算	20周年の残
前期からの繰越	600,000	600,000	(う)
当期積み立て	0	0	
当期支出	0	0	
次期への繰越	600,000	600,000	(ウ) 維持額60万円
[うち新学術事業準備金特別積立金]	予算	予算	
前期からの繰越	250,000	250,000	(お)
当期積み立て	0	0	
当期支出	0	0	
次期への繰越	250,000	250,000	(オ) 維持額10万円
積立金総計	予算	予算	
前期からの繰越	1,150,000	1,100,000	
当期積み立て	100,000	100,000	
当期支出	50,000	50,000	
次期への繰越	1,200,000	1,150,000	

## 6. 2024 年度支部役員及び評議員選挙結果

任期：2025 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日

有効得票数 62 票 各候補者は 57～60 票を獲得し、承認された。

役職別	候補者氏名	勤務先
庶務幹事	山川 仁子	尚綱大学
会計幹事	坂田 聡	熊本県立技術短期大学校
会計監査	藤井 慶	熊本高等専門学校
評議員	岡本 則子	大分大学
評議員	鏑木 時彦	九州大学
評議員	苜木 禎史	千葉工業大学
評議員	藤井 成清	パナソニック株式会社
評議員	若宮 幸平	九州大学

来年度まで任期が継続する役員は以下のとおり。

任期：2024 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日

支部長	鮫島 俊哉	九州大学
副支部長	勝瀬 郁代	近畿大学
庶務幹事	伊藤 一仁	純真学園大学
会計幹事	丸山 直也	熊本大学
会計監査	高田 正幸	九州大学
評議員	井上 尚久	九州大学
評議員	植野 夏樹	熊本大学
評議員	川井 敬二	熊本大学
評議員	河原 一彦	九州大学
評議員	小林 牧子	熊本大学

## 7. 支部学生表彰について

役員，評議員による審査結果に基づき，学部生，大学院博士前期課程，大学院博士後期課程の各カテゴリで得点の高かった下記2名を表彰することとしたい。

### 【学部生の部門】

#### 学生氏名：松浦 璃奈（まつうら りな）

学生所属：九州大学 芸術工学部 芸術工学科 音響設計コース 4年

指導教員氏名：上田 和夫

研究テーマ：Degraded speech intelligibility

審査の対象となる主たる発表論文（日本音響学会九州支部が主催または共催した学会、研究会等）

- ・ 題目：Japanese checkerboard and interrupted speech: Testing the probability-summation model with intelligibility contrasts
- ・ 著者名（連名者を含む全員）：Rina MATSUURA, Jun HASEGAWA, Kazuo UEDA, Hiroshige TAKEICHI, Gerard B., REMIJN, and Emi HASUO
- ・ 論文が発表された学会、研究会等の名称：聴覚研究会
- ・ 発表年月日：2024年12月14日
- ・ 予稿集等の名称、ページ番号などの書誌情報：Proc. Auditory Res. Meeting (2024) Vol. 54, No. 7, H-2024-120, 647-652.
- ・ 発表論文における役割：Recruited participants, ran the experiment, scored participants' responses, performed statistical analysis, drew graphs, wrote the first draft of the proceedings, and edited the draft.

### 【大学院博士前期課程の部門】

#### 学生氏名：宮本 光介（みやもと こうすけ）

学生所属：九州大学大学院芸術工学府修士2年

指導教員氏名：鮫島 俊哉

研究テーマ：薄板の振動制御と遮音板への応用に関する研究

審査の対象となる主たる発表論文（日本音響学会九州支部が主催または共催した学会、研究会等）

- ・ 題目：負性キャパシタ回路に接続した圧電フィルムによる薄板振動制御システム-システム安定化のための修正負性キャパシタ回路の適用-
- ・ 著者名（連名者を含む全員）：Kosuke MIYAMOTO, Toshiya SAMEJIMA

- 論文が発表された学会、研究会等の名称：電気音響研究会
- 発表年月日：2024年12月20日
- 予稿集等の名称、ページ番号などの書誌情報：電子情報通信学会技術研究報告, EA2024-67
- 発表論文における役割：制御システムの新規構成法の提案と動作方程式の定式化, プログラミングと数値実験を実施

**【大学院博士後期課程の部門】**

- 該当者なし。